

更なる技術を追い求め、未来への扉を開け！

第13回

高知高専・高知銀行連携

# シーズ 発表会

13th SEEDS PRESENTATION

日程 ✿ 平成30年12月3日 月 ✿

13:00～受付 13:30～開始  
申込締切日：11月29日（木）

会場 ✿ 高知銀行本店 5階ホール  
（高知市堺町2-24）

■問合せ・申込み

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部

TEL:088-871-1302 FAX:088-871-7124 E-mail:m-niida@kochi-bank.co.jp

■主催

株式会社高知銀行、高知工業高等専門学校、一般財団法人 高銀地域経済振興財団

# プログラム PROGRAM

13:00 受付

13:30 開会挨拶

13:40 高知高専シーズ発表 (各発表15分:質疑5分)

○テーマ: 県内ニーズに応える食品・防災関連分野

所属・職名	氏名	発表題目	キーワード	概要
ソーシャルデザイン工学科・助教	大角 理人	文旦や柚子などの柑橘系外皮に着目した未利用資源の活用開発	柚子、文旦、柑橘系、再資源化	高知県では柑橘系である柚子や文旦の栽培が盛んで、ともに全国一位の生産量となっている。それと同時に、非食用部分であるそれらの外皮が大量に廃棄されているという現状がある。環境問題の観点から柑橘系外皮を廃棄するのではなく、新しい資源に再生することが望まれている。本研究室では柑橘系外皮から繊維を取り出し和紙を作成したり、香料成分を取り出しエッセンシャルオイルを作りだすことに成功している。今回はこれらの研究成果の一部を紹介する。
ソーシャルデザイン工学科・准教授	宮田 剛	魚類ストレス状態の可視化に関する研究	陸上養殖、魚類ストレス、生体光計測、カオス解析、ディープラーニング	近年、魚類の海上養殖では、養殖魚の餌や糞便などの堆積による汚染が深刻化しており、魚病発生や赤潮等が頻発し、水産業に大きな被害を出し続けている。安全な食品確保の観点から、飼育管理をシステム化できる陸上養殖の検討が進んでいる。陸上養殖では魚類のストレス状態、延いては健康状態をリアルタイムに把握し、持続的に健康状態を維持しながら感染症などの病害発生を阻止し、飼料転換効率を向上させる必要がある。このような要求において、本研究室では、水槽の外から魚の健康状態を非侵襲的に生体モニタリングする技術を提案した。これまでに学会発表や特許出願をしてきた。今回は、その研究成果の一部を紹介する。
ソーシャルデザイン工学科・准教授	近藤 拓也	目で見るコンクリート構造物の健康診断法(健全度評価法)の検討・開発	コンクリート構造物、ひび割れ、健全度評価	コンクリート構造物の健全度を評価するための調査手法については、各種機械・装置の開発などにより、目覚ましいものがある。しかし、大量のコンクリート構造物の維持管理を効率よく行うためには、コンクリート表面のひび割れを確認する方法が一番有効である。本研究室では、特に目視による変状確認が難しいとされるPC構造物の軸方向ひび割れの発生原因について研究を行っており、一部は構造物管理者の参考資料として活用されている。今回は、その研究成果について発表を行う。

14:40 閉会挨拶 終了

終了後 高知高専教員による個別技術相談

●併設 INPIT高知県知財総合支援窓口 14:00 ~ 14:40  
(一般社団法人 高知県発明協会)



※駐車場に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

## 高知高専・高知銀行連携 第13回シーズ発表会 参加申込書

締切日 平成30年11月29日(木)

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部 仁井田 行き  
TEL: 088-871-1302 FAX: 088-871-7124  
E-mail: m-niida@kochi-bank.co.jp

企業名	TEL	高知銀行 駐車場を利用
ご参加者名 (役職・所属)	( )	※〇でお囲みください する
ご参加者名 (役職・所属)	( )	しない

### 個人情報の利用について

本書面のご記入にあたって取得した個人情報につきましては、高知銀行と高知工業高等専門学校との連携協力協定に関する事業以外に使用することはありません。また、情報の管理につきましては、高知銀行、高知工業高等専門学校において適切に管理します。